



インテル® デスクトップ・ボード エラー・メッセージとインジケータ

Order Number: D90031-002-JA001

はじめに

このマニュアルは、インテル® デスクトップ・ボードのエラー・メッセージとインジケータに関する情報を提供するものです。

対象

このマニュアルは、専門的な知識を持つ技術者を想定しています。一般的なお客様を対象としたものではありません。

使用目的

すべてのインテル® デスクトップ・ボードは、家庭、オフィス、学校、コンピューター・ルームなどで使われるパーソナル・コンピューター向けの情報技術機器 (I.T.E) として検証されています。医療、産業、アラーム・システム、試験装置などのその他の PC および PC 以外の組み込み用途または環境に関しては、インテルが別途検証しない限り本製品の適合性がサポートされない場合があります。

凡例

このマニュアルでは次のようなマークが使用されています：



警告

警告はハードウェアの損傷やデータの損失を防止する方法をユーザーに通告します。



ノート

ノートは、重要な情報に注意を促します。

用語

下表では、このマニュアルで使用されるいくつかの一般的な用語について説明します。

用語	説明
GB	ギガバイト (1,073,741,824 バイト)
GHz	ギガヘルツ (10 億ヘルツ)
KB	キロバイト (1024 バイト)
MB	メガバイト (1,048,576 バイト)
Mbit	メガビット (1,048,576 ビット)
MHz	メガヘルツ (100 万ヘルツ)

A エラーメッセージとインジケータ

インテル® デスクトップ・ボードは、次の 2 通りの方法で POST (自己診断テスト) エラーを報告します。

- ビープコードを鳴らす
- モニターにエラーメッセージを表示する

BIOS ビープコード

BIOSは、POST (自己診断テスト) の実行中にビープコード (長音 1 回に続けて、短音 2 回) を鳴らして、ビデオの設定に失敗した (ビデオカードの故障またはカードが装着されていない) ことや、外部 ROMモジュールがチェックサムを正確にゼロに計算しなかったことを通知します。表 1に、BIOSのビープコードを示します。

表 1. ビープコード

ビープ音	説明
3	メモリーが搭載されていない
サイレン音	CPU のオーバーヒート (再起動時)

BIOS エラーメッセージ

POSTの実行中に回復可能なエラーが発生した場合は、BIOSはその問題を説明するエラーメッセージを表示します。表 2に、BIOSエラーメッセージの説明を示します。

表 2. BIOS エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
PROCESSOR_THERMAL_TRI P_ERROR	CPU は熱の問題 (オーバーヒート) のためにシャットダウンした
MULTI_BIT_ECC_ERROR	ファームウェアはマルチビット ECC エラーの発生を検出した
SINGLE_BIT_ECC_ERROR	ファームウェアはシングルビット ECC エラーの発生を検出した
CMOS_BATTERY_ERROR	ファームウェアは CMOS 電池の不良発生を検出した
CMOS_CHECKSUM_ERROR	ファームウェアは CMOS チェックサム・エラーの発生を検出した
CMOS_TIMER_ERROR	ファームウェアはシステムの日付/時刻が設定されていないことを検出した
MEMORY_SIZE_DECREASE_ ERROR	ファームウェアはシステムメモリーの容量が減少したことを検出した
INTRUDER_DETECTION_ ERROR	システムシャーシが開口された
SPD_TOLER_ERROR	SPD (SERIAL PRESENCE DETECT) デバイスデータが存在しないか特定できない。信頼性の高い動作には適切にプログラムされた SPD デバイスデータが必要。
MEM_OPTIMAL_ERROR	チャンネルAに装着されているメモリーの容量とチャンネル B に装着されているメモリーの容量が同じでない。各チャンネルに同容量のメモリーを装着したときに最大のパフォーマンスが得られる